

# 薬害と医療安全を学ぶ

WEB開催!!  


令和8年6月15日(月)  
19:00~20:30

本研修会は、これまでの薬害、医療安全の研修会と一緒に継続的に学ぶこととして企画されました。  
薬害については、これまでの事例について、薬害被害者などの声を聴き、問題点、  
薬剤師として何ができるのかなどを考えていきたいと思ひます。  
是非、薬剤師が毎日の業務の中で職責を果たすことを、  
ご参加のみなさんと学んで考えて対話していこうと考えています。

## タブネオス®カプセル10mg:重篤な肝機能障害について 適正な情報を共有する

- ①報道から1カ月～概要について、何が起きたのか～◆中村由喜薬剤師 (TAYA研究会)
- ②基本情報「胆管消失症候群」、「顕微鏡的多発血管炎」、  
「多発血管炎性肉芽腫症」など◆飯島久子薬剤師 (静岡県立静岡がんセンター)
- ③薬剤師がすべきこととRMPの課題◆宮原富士子薬剤師 (NPO法人HAP)
- ④ADVOCATE試験／ブルーレターを踏まえた医療対応◆喜田裕也医師 (光生病院)
- ⑤ディスカッション

〈参加費〉

HAP会員 1,800円(2026年度HAPパスポート利用可)

非会員 2,000円

©日本薬剤師研修センター研修受講単位の発行はありません



お申し込みは  
HAP申込管理  
システムから

【共催】特定非営利活動法人 Healthy Aging Projects for Women(HAP)・TAYA研究会

女性の健康支援プロジェクトNPO法人HAPは、女性のライフステージに応じた健康管理と疾病管理（以下「ウィメンズヘルスケア」という）の改善とその向上を図るための情報を伝え、社会にウィメンズヘルスケアのあり方を提言し、その活動により女性のQOL向上に貢献する事を目的とするNPO法人です。